

「六ヶ所再処理施設の安全性に関する総合的評価に係る報告書」に係る正誤表 (74/94)

No. 98

添付 8. 1. 3. 2-4 (2/6) 安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設）及びプール水冷却系の機能喪失による燃料貯蔵プールにおける沸騰並びに水位低下に関連する起因事象及びAM策の耐震裕度

誤

正

安全冷却水系(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設)及びプール水冷却系の機能喪失による燃料貯蔵プールにおける沸騰並びに水位低下に関連する起因事象及びAM策の耐震裕度											
起因事象	設置建屋	設備	耐震クラス(※1)	損傷モード	単位	発生値(a)	評価基準値(b)	耐震裕度(b/a)	シフト適用/詳細評価による耐震裕度	備考	耐震裕度
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	プール水冷却系B	プール水冷却系熱交換器B.C	As	構造損傷	N/mm ²	98	207	2.11	-	-	1.48
		配管	As	構造損傷	N/mm ²	250	345	1.38	1.54	詳細評価	
潤道		潤道(TY81)	-	構造損傷	kN	375	557	1.48	-	-	1.54
		配管	As	構造損傷	N/mm ²	250	345	1.38	1.54	詳細評価	
安全冷却水系冷却塔B	安全冷却水系B系	安全冷却水系冷却塔B	As	構造損傷	-	0.61	1	1.63	-	-	1.48
		安全冷却水系冷却塔B	As	機能損傷	N	54480	104000	1.90	-	-	
		安全冷却水系冷却水循環ポンプB.C	As	構造損傷	N/mm ²	7	158	22.57	-	-	
		安全冷却水系冷却水循環ポンプB.C	As	機能損傷	G	0.51	1.4	2.74	-	-	
		安全冷却水系膨張槽B	As	構造損傷	N/mm ²	86	225	2.61	-	-	
潤道、安全冷却水系配管の構造損傷 冷却塔、安全冷却水系の冷却水循環ポンプ、電気設備等の構造損傷または機能喪失	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	6.9kV非常用メタルクラッドスイッチギヤB	As	構造損傷	N/mm ²	22	210	9.54	-	-	1.48
		6.9kV非常用メタルクラッドスイッチギヤE	As	構造損傷	N/mm ²	22	210	9.54	-	-	
		110V第1非常用蓄電池B	As	構造損傷	N/mm ²	13	158	12.15	-	-	
		110V非常用充電器盤B	As	構造損傷	N/mm ²	8	158	19.75	-	-	
		110V非常用予備充電器盤E	As	構造損傷	N/mm ²	8	158	19.75	-	-	
		110V非常用直流主分電盤B	As	構造損傷	N/mm ²	26	210	8.07	-	-	
		110V非常用直流主分電盤E	As	構造損傷	N/mm ²	26	210	8.07	-	-	
		105V非常用無停電電源装置B	As	構造損傷	N/mm ²	9	161	17.88	-	-	
		105V非常用無停電交流分電盤B1	As	構造損傷	N/mm ²	6	206	34.33	-	-	
		105V非常用無停電交流分電盤B2	As	構造損傷	N/mm ²	6	206	34.33	-	-	
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋制御盤B系	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	安全系監視制御盤1B	As	構造損傷	N/mm ²	9	206	22.88	-	-	1.48
		安全系制御盤1B-1	As	構造損傷	N/mm ²	11	206	18.72	-	-	
		安全系制御盤1B-2	As	構造損傷	N/mm ²	11	206	18.72	-	-	
		電気設備制御盤B(非常用)	As	構造損傷	N/mm ²	5	206	41.20	-	-	
		電気設備制御盤E(非常用)	As	構造損傷	N/mm ²	19	206	10.84	-	-	

※1:耐震バックチェック時の耐震クラスを記載

安全冷却水系(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設)及びプール水冷却系の機能喪失による燃料貯蔵プールにおける沸騰並びに水位低下に関連する起因事象及びAM策の耐震裕度											
起因事象	設置建屋	設備	耐震クラス(※1)	損傷モード	単位	発生値(a)	評価基準値(b)	耐震裕度(b/a)	シフト適用/詳細評価による耐震裕度	備考	耐震裕度
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	プール水冷却系B	プール水冷却系熱交換器B.C	As	構造損傷	N/mm ²	98	207	2.11	-	-	1.48
		配管	As	構造損傷	N/mm ²	250	345	1.38	1.54	詳細評価	
潤道		潤道(TY81)	-	構造損傷	kN	375	557	1.48	-	-	1.54
		配管	As	構造損傷	N/mm ²	250	345	1.38	1.54	詳細評価	
安全冷却水系冷却塔B	安全冷却水系B系	安全冷却水系冷却塔B	As	構造損傷	-	0.61	1	1.63	-	-	1.48
		安全冷却水系冷却塔B	As	機能損傷	N	54480	104000	1.90	-	-	
		安全冷却水系冷却水循環ポンプB.C	As	構造損傷	N/mm ²	7	158	22.57	-	-	
		安全冷却水系冷却水循環ポンプB.C	As	機能損傷	G	0.51	1.4	2.74	-	-	
		安全冷却水系膨張槽B	As	構造損傷	N/mm ²	86	225	2.61	-	-	
潤道、安全冷却水系配管の構造損傷 冷却塔、安全冷却水系の冷却水循環ポンプ、電気設備等の構造損傷または機能喪失	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	6.9kV非常用メタルクラッドスイッチギヤB	As	構造損傷	N/mm ²	22	210	9.54	-	-	1.48
		6.9kV非常用メタルクラッドスイッチギヤE	As	構造損傷	N/mm ²	22	210	9.54	-	-	
		110V第1非常用蓄電池B	As	構造損傷	N/mm ²	13	158	12.15	-	-	
		110V非常用充電器盤B	As	構造損傷	N/mm ²	8	158	19.75	-	-	
		110V非常用予備充電器盤E	As	構造損傷	N/mm ²	8	158	19.75	-	-	
		110V非常用直流主分電盤B	As	構造損傷	N/mm ²	26	210	8.07	-	-	
		110V非常用直流主分電盤E	As	構造損傷	N/mm ²	26	210	8.07	-	-	
		105V非常用無停電電源装置B	As	構造損傷	N/mm ²	9	161	17.88	-	-	
		105V非常用無停電交流分電盤B1	As	構造損傷	N/mm ²	6	206	34.33	-	-	
		105V非常用無停電交流分電盤B2	As	構造損傷	N/mm ²	6	206	34.33	-	-	
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋制御盤B系	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	安全系監視制御盤1B	As	構造損傷	N/mm ²	9	206	22.88	-	-	1.48
		安全系制御盤1B-1	As	構造損傷	N/mm ²	11	206	18.72	-	-	
		安全系制御盤1B-2	As	構造損傷	N/mm ²	11	206	18.72	-	-	
		電気設備制御盤B(非常用)	As	構造損傷	N/mm ²	5	206	41.20	-	-	
		電気設備制御盤E(非常用)	As	構造損傷	N/mm ²	19	206	10.84	-	-	

※1:耐震バックチェック時の耐震クラスを記載

「六ヶ所再処理施設の安全性に関する総合的評価に係る報告書」に係る正誤表 (75/94)

No. 99

添付 8. 1. 3. 2-4(4/6) 安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設）及びプール水冷却系の機能喪失による燃料貯蔵プールにおける沸騰並びに水位低下に関連する起因事象及びAM策の耐震裕度

誤

正

安全冷却水系(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設)及びプール水冷却系の機能喪失による燃料貯蔵プールにおける沸騰並びに水位低下に関連する起因事象及びAM策の耐震裕度

起因事象	設置建屋	設備	耐震クラス(※1)	損傷モード	単位	発生値(a)	評価基準値(b)	耐震裕度(b/a)	ミッドポイント適用/詳細評価による耐震裕度	備考	耐震裕度	
プール水冷却系配管の構造損傷・プール水冷却系ポンプ、電気盤等の構造損傷または機能喪失	プール水冷却系A系	プール水冷却系ポンプA.C	As	構造損傷	N/mm ²	12	158	13.16	-	-	1.60	
		プール水冷却系ポンプA.C	As	機能損傷	G	0.5	1.4	2.80	-	-		
		配管	As	構造損傷	N/mm ²	362	432	1.19	1.60	詳細評価		
	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋・電源盤A系	460V非常用パワーセンタA	As	構造損傷	N/mm ²	51	161	3.15	-	-		
		460V非常用パワーセンタE	As	構造損傷	N/mm ²	51	161	3.15	-	-		
		110V非常用充電器盤A	As	構造損傷	N/mm ²	8	158	19.75	-	-		
		110V非常用充電器盤E	As	構造損傷	N/mm ²	8	158	19.75	-	-		
		110V非常用直流主分電盤A	As	構造損傷	N/mm ²	26	210	8.07	-	-		
		110V非常用直流主分電盤E	As	構造損傷	N/mm ²	26	210	8.07	-	-		
		105V非常用無停電電源装置A	As	構造損傷	N/mm ²	9	161	17.88	-	-		
		105V非常用無停電交流分電盤A1	As	構造損傷	N/mm ²	6	206	34.33	-	-		
		105V非常用無停電交流分電盤A2	As	構造損傷	N/mm ²	6	206	34.33	-	-		
		105V非常用計測交流分電盤A	As	構造損傷	N/mm ²	6	206	34.33	-	-		
		110V第1非常用蓄電池A	As	構造損傷	N/mm ²	13	158	12.15	-	-		
		105V非常用計測交流電源盤A	As	構造損傷	N/mm ²	8	161	20.12	-	-		
		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋・制御盤A系	安全系監視制御盤1A	As	構造損傷	N/mm ²	9	206	22.88	-		-
			安全系制御盤1A-1	As	構造損傷	N/mm ²	11	206	18.72	-		-
			安全系制御盤1A-2	As	構造損傷	N/mm ²	11	206	16.72	-		-
			電気設備制御盤A(非常用)	As	構造損傷	N/mm ²	5	206	41.20	-		-
		電気設備制御盤E(非常用)	As	構造損傷	N/mm ²	19	206	10.84	-	-		

※1耐震バックチェック時の耐震クラスを記載

安全冷却水系(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設)及びプール水冷却系の機能喪失による燃料貯蔵プールにおける沸騰並びに水位低下に関連する起因事象及びAM策の耐震裕度

起因事象	設置建屋	設備	耐震クラス(※1)	損傷モード	単位	発生値(a)	評価基準値(b)	耐震裕度(b/a)	ミッドポイント適用/詳細評価による耐震裕度	備考	耐震裕度	
プール水冷却系配管の構造損傷・プール水冷却系ポンプ、電気盤等の構造損傷または機能喪失	プール水冷却系A系	プール水冷却系ポンプA.C	As	構造損傷	N/mm ²	12	158	13.16	-	-	1.60	
		プール水冷却系ポンプA.C	As	機能損傷	G	0.5	1.4	2.80	-	-		
		配管	As	構造損傷	N/mm ²	362	432	1.19	1.60	詳細評価		
	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋・電源盤A系	460V非常用パワーセンタA	As	構造損傷	N/mm ²	51	161	3.15	-	-		
		460V非常用パワーセンタE	As	構造損傷	N/mm ²	51	161	3.15	-	-		
		110V非常用充電器盤A	As	構造損傷	N/mm ²	8	158	19.75	-	-		
		110V非常用充電器盤E	As	構造損傷	N/mm ²	8	158	19.75	-	-		
		110V非常用直流主分電盤A	As	構造損傷	N/mm ²	26	210	8.07	-	-		
		110V非常用直流主分電盤E	As	構造損傷	N/mm ²	26	210	8.07	-	-		
		105V非常用無停電電源装置A	As	構造損傷	N/mm ²	9	161	17.88	-	-		
		105V非常用無停電交流分電盤A1	As	構造損傷	N/mm ²	6	206	34.33	-	-		
		105V非常用無停電交流分電盤A2	As	構造損傷	N/mm ²	6	206	34.33	-	-		
		105V非常用計測交流分電盤A	As	構造損傷	N/mm ²	6	206	34.33	-	-		
		110V第1非常用蓄電池A	As	構造損傷	N/mm ²	13	158	12.15	-	-		
		使用済燃料受入れ・貯蔵建屋・制御盤A系	安全系監視制御盤1A	As	構造損傷	N/mm ²	9	206	22.88	-		-
			安全系制御盤1A-1	As	構造損傷	N/mm ²	11	206	18.72	-		-

※1耐震バックチェック時の耐震クラスを記載

「六ヶ所再処理施設の安全性に関する総合的評価に係る報告書」に係る正誤表 (76/94)

No. 100

添付 8. 1. 3. 2-4(5/6) 安全冷却水系 (使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設) 及びプール水冷却系の機能喪失による燃料貯蔵プールにおける沸騰並びに水位低下に関連する起因事象及びAM策の耐震裕度

誤

正

安全冷却水系(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設)及びプール水冷却系の機能喪失による燃料貯蔵プールにおける沸騰並びに水位低下に関連する起因事象及びAM策の耐震裕度

起因事象	設置建屋	設備	耐震クラス(※1)	損傷モード	単位	発生値(a)	評価基準値(b)	耐震裕度(b/a)	3/4→適用/詳細評価による耐震裕度	備考	耐震裕度
プール水冷却系配管の構造損傷・プール水冷却系ポンプ・電気装置等の構造損傷または機能喪失	プール水冷却系B系	プール水冷却系ポンプB,C	As	構造損傷	N/mm ²	12	158	13.16	-	-	1.60
		プール水冷却系ポンプB,C	As	機能損傷	G	0.5	1.4	2.80	-	-	
		配管	As	構造損傷	N/mm ²	362	432	1.19	1.60	詳細評価	
	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋・電気装置等の構造損傷または機能喪失	460V非常用パワーセンタB	As	構造損傷	N/mm ²	51	161	3.15	-	-	
		460V非常用パワーセンタE	As	構造損傷	N/mm ²	51	161	3.15	-	-	
		110V非常用充電器盤B	As	構造損傷	N/mm ²	8	158	19.75	-	-	
		110V非常用予備充電器盤E	As	構造損傷	N/mm ²	8	158	19.75	-	-	
		110V非常用直流主分電盤B	As	構造損傷	N/mm ²	26	210	8.07	-	-	
		110V非常用直流主分電盤E	As	構造損傷	N/mm ²	26	210	8.07	-	-	
		105V非常用無停電電源装置B	As	構造損傷	N/mm ²	9	161	17.88	-	-	
		105V非常用無停電交流分電盤B1	As	構造損傷	N/mm ²	6	206	34.33	-	-	
		105V非常用無停電交流分電盤B2	As	構造損傷	N/mm ²	6	206	34.33	-	-	
		105V非常用計測交流分電盤B	As	構造損傷	N/mm ²	6	206	34.33	-	-	
		110V第1非常用蓄電池B	As	構造損傷	N/mm ²	13	158	12.15	-	-	
		105V非常用計測交流電源盤B	As	構造損傷	N/mm ²	8	161	20.12	-	-	
		安全系監視制御盤1B	As	構造損傷	N/mm ²	9	206	22.88	-	-	
		安全系制御盤1B-1	As	構造損傷	N/mm ²	11	206	18.72	-	-	
		安全系制御盤1B-2	As	構造損傷	N/mm ²	11	206	18.72	-	-	
		電気設備制御盤B(非常用)	As	構造損傷	N/mm ²	5	206	41.20	-	-	
		電気設備制御盤E(非常用)	As	構造損傷	N/mm ²	19	206	10.84	-	-	

※1:耐震バックチェック時の耐震クラスを記載

安全冷却水系(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設)及びプール水冷却系の機能喪失による燃料貯蔵プールにおける沸騰並びに水位低下に関連する起因事象及びAM策の耐震裕度

起因事象	設置建屋	設備	耐震クラス(※1)	損傷モード	単位	発生値(a)	評価基準値(b)	耐震裕度(b/a)	3/4→適用/詳細評価による耐震裕度	備考	耐震裕度
プール水冷却系配管の構造損傷・プール水冷却系ポンプ・電気装置等の構造損傷または機能喪失	プール水冷却系B系	プール水冷却系ポンプB,C	As	構造損傷	N/mm ²	12	158	13.16	-	-	1.60
		プール水冷却系ポンプB,C	As	機能損傷	G	0.5	1.4	2.80	-	-	
		配管	As	構造損傷	N/mm ²	362	432	1.19	1.60	詳細評価	
	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋・電気装置等の構造損傷または機能喪失	460V非常用パワーセンタB	As	構造損傷	N/mm ²	51	161	3.15	-	-	
		460V非常用パワーセンタE	As	構造損傷	N/mm ²	51	161	3.15	-	-	
		110V非常用充電器盤B	As	構造損傷	N/mm ²	8	158	19.75	-	-	
		110V非常用予備充電器盤E	As	構造損傷	N/mm ²	8	158	19.75	-	-	
		110V非常用直流主分電盤B	As	構造損傷	N/mm ²	26	210	8.07	-	-	
		110V非常用直流主分電盤E	As	構造損傷	N/mm ²	26	210	8.07	-	-	
		105V非常用無停電電源装置B	As	構造損傷	N/mm ²	9	161	17.88	-	-	
		105V非常用無停電交流分電盤B1	As	構造損傷	N/mm ²	6	206	34.33	-	-	
		105V非常用無停電交流分電盤B2	As	構造損傷	N/mm ²	6	206	34.33	-	-	
		105V非常用計測交流分電盤B	As	構造損傷	N/mm ²	6	206	34.33	-	-	
		110V第1非常用蓄電池B	As	構造損傷	N/mm ²	13	158	12.15	-	-	
		安全系監視制御盤1B	As	構造損傷	N/mm ²	9	206	22.88	-	-	
		安全系制御盤1B-1	As	構造損傷	N/mm ²	11	206	18.72	-	-	

※1:耐震バックチェック時の耐震クラスを記載

「六ヶ所再処理施設の安全性に関する総合的評価に係る報告書」に係る正誤表 (77/94)

No. 101

添付 8. 1. 3. 2-4(6/6) 安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設）及びプール水冷却系の機能喪失による燃料貯蔵プールにおける沸騰並びに水位低下に関連する起因事象及びAM策の耐震裕度

誤

安全冷却水系(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設)及びプール水冷却系の機能喪失による燃料貯蔵プールにおける沸騰並びに水位低下に関連する起因事象及びAM策の耐震裕度

AM策	設置 建屋	設備	耐震 クラス (※1)	損傷モード	単位	発生値(a)	評価 基準値(b)	耐震裕度 (b/a)	シフト適用/ 詳細評価によ る耐震裕度	備考	耐震 裕度
電源車からの給電	屋外	—	—	2×Saに対し、転倒しないことを確認。また地震の影響がないように保管				2	—	—	2
補給水設備 からの給水	使用済燃料受入れ・貯蔵 建屋	補給水設備ポンプA,B	A	構造損傷	N/mm ²	5	158	31.60	—	—	1.52
		補給水設備ポンプA,B	A	機能損傷	G	0.5	1.4	2.80	—	—	
		配管	A	構造損傷	N/mm ²	284	432	1.52	—	—	
消防ポンプ 等による注 水	屋外	消防車	—	2×Saに対し、転倒しないことを確認。また地震の影響がないように保管				2	—	—	2
	屋外	消防ポンプ	—	消防ポンプは地震による影響がないように保管				—	—	—	

※1:耐震バックチェック時の耐震クラスを記載

正

安全冷却水系(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設)及びプール水冷却系の機能喪失による燃料貯蔵プールにおける沸騰並びに水位低下に関連する起因事象及びAM策の耐震裕度

AM策	設置 建屋	設備	耐震 クラス (※1)	損傷モード	単位	発生値(a)	評価 基準値(b)	耐震裕度 (b/a)	シフト適用/ 詳細評価によ る耐震裕度	備考	耐震 裕度
電源車からの給電	屋外	電源車	—	2×Saに対し、転倒しないことを確認。また地震の影響がないように保管				2	—	—	2
補給水設備 からの給水	使用済燃料受入れ・貯蔵 建屋	補給水設備ポンプA,B	A	構造損傷	N/mm ²	5	158	31.60	—	—	1.52
		補給水設備ポンプA,B	A	機能損傷	G	0.5	1.4	2.80	—	—	
		配管	A	構造損傷	N/mm ²	284	432	1.52	—	—	
消防ポンプ 等による注 水	屋外	消防車	—	2×Saに対し、転倒しないことを確認。また地震の影響がないように保管				2	—	—	2
	屋外	消防ポンプ	—	消防ポンプは地震による影響がないように保管				—	—	—	

※1:耐震バックチェック時の耐震クラスを記載

「六ヶ所再処理施設の安全性に関する総合的評価に係る報告書」に係る正誤表 (78/94)

No. 102

添付 8.1.3.2-5 安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設）及びプール水冷却系の機能喪失による燃料貯蔵プールにおける沸騰並びに水位低下に係る収束シナリオと耐震裕度

誤

正

安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設）及びプール水冷却系の機能喪失による燃料貯蔵プールにおける沸騰並びに水位低下に係る収束シナリオと耐震裕度（A系）

安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設）及びプール水冷却系の機能喪失による燃料貯蔵プールにおける沸騰並びに水位低下に係る収束シナリオと耐震裕度（A系）

起回事象・AM策	収束シナリオ							耐震裕度
	建屋の構造損傷	・洞道、安全冷却水系配管の構造損傷 ・冷却塔、安全冷却水系の冷却水循環ポンプ、電気盤等の構造損傷または機能喪失 A系	第1非常用ディーゼル発電機の機能喪失	電源車からの給電	・プール水冷却系配管の構造損傷 ・プール水冷却系ポンプ、電気盤等の構造損傷または機能喪失	補給水設備からの給水	消防ポンプ等による注水	
耐震裕度	1.75	1.27	1.54	2	1.60	1.52	2	1.27
1	○	○	○		○			1.27
2	○	○	○		○	×		1.27
3	○	○	○		×	×	○	1.27
4	○	○	×	○	×			1.27
5	○	○	×	○	×	○		1.27
6	○	○	×	○	×	×	○	1.27
7	○	○	×	×	×	○		1.27
8	○	×		○		○		1.54
9	○	×		○		×		1.75
10	○	×		×		○		1.75

起回事象・AM策	収束シナリオ							耐震裕度
	建屋の構造損傷	・洞道、安全冷却水系配管の構造損傷 ・冷却塔、安全冷却水系の冷却水循環ポンプ、電気盤等の構造損傷または機能喪失 A系	第1非常用ディーゼル発電機の機能喪失	電源車からの給電	・プール水冷却系配管の構造損傷 ・プール水冷却系ポンプ、電気盤等の構造損傷または機能喪失	補給水設備からの給水	消防ポンプ等による注水	
耐震裕度	1.75	1.27	1.54	2	1.60	1.52	2	1.27
1	○	○	○		○			1.27
2	○	○	○		○	×		1.27
3	○	○	○		×	×	○	1.27
4	○	○	×	○	×			1.27
5	○	○	×	○	×	○		1.27
6	○	○	×	○	×	×	○	1.27
7	○	○	×	×	×	○		1.27
8	○	×		○		○		1.52
9	○	×		○		×		1.75
10	○	×		×		○		1.75

注:収束シナリオの○印は起回事象またはAM策が健全な状態、×印は損傷状態にあることを示す。

注:収束シナリオの○印は起回事象またはAM策が健全な状態、×印は損傷状態にあることを示す。

安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設）及びプール水冷却系の機能喪失による燃料貯蔵プールにおける沸騰並びに水位低下に係る収束シナリオと耐震裕度（B系）

安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設）及びプール水冷却系の機能喪失による燃料貯蔵プールにおける沸騰並びに水位低下に係る収束シナリオと耐震裕度（B系）

起回事象・AM策	収束シナリオ							耐震裕度
	建屋の構造損傷	・洞道、安全冷却水系配管の構造損傷 ・冷却塔、安全冷却水系の冷却水循環ポンプ、電気盤等の構造損傷または機能喪失 B系	第1非常用ディーゼル発電機の機能喪失	電源車からの給電	・プール水冷却系配管の構造損傷 ・プール水冷却系ポンプ、電気盤等の構造損傷または機能喪失	補給水設備からの給水	消防ポンプ等による注水	
耐震裕度	1.75	1.48	1.54	2	1.60	1.52	2	1.48
1	○	○	○		○			1.48
2	○	○	○		×	×		1.48
3	○	○	○		×	×	○	1.48
4	○	○	×	○	×			1.48
5	○	○	×	○	×	○		1.48
6	○	○	×	○	×	×	○	1.48
7	○	○	×	×	×	○		1.48
8	○	×		○		○		1.54
9	○	×		○		×		1.75
10	○	×		×		○		1.75

起回事象・AM策	収束シナリオ							耐震裕度
	建屋の構造損傷	・洞道、安全冷却水系配管の構造損傷 ・冷却塔、安全冷却水系の冷却水循環ポンプ、電気盤等の構造損傷または機能喪失 B系	第1非常用ディーゼル発電機の機能喪失	電源車からの給電	・プール水冷却系配管の構造損傷 ・プール水冷却系ポンプ、電気盤等の構造損傷または機能喪失	補給水設備からの給水	消防ポンプ等による注水	
耐震裕度	1.75	1.48	1.54	2	1.60	1.52	2	1.48
1	○	○	○		○			1.48
2	○	○	○		×	×		1.48
3	○	○	○		×	×	○	1.48
4	○	○	×	○	×			1.48
5	○	○	×	○	×	○		1.48
6	○	○	×	○	×	×	○	1.48
7	○	○	×	×	×	○		1.48
8	○	×		○		○		1.52
9	○	×		○		×		1.75
10	○	×		×		○		1.75

注:収束シナリオの○印は起回事象またはAM策が健全な状態、×印は損傷状態にあることを示す。

注:収束シナリオの○印は起回事象またはAM策が健全な状態、×印は損傷状態にあることを示す。

「六ヶ所再処理施設の安全性に関する総合的評価に係る報告書」に係る正誤表 (79/94)

No. 103

添付 8.1.3.2-7(1/4) 1.はじめに	
誤	正
<p>1. はじめに</p> <p>作業目安線量率に達するまでの時間を評価するため、燃料貯蔵プールの水位低下量については、2012年3月末時点における燃料貯蔵プールの熱負荷を条件とするとともに、燃料貯蔵プールの空き容量に受入れる使用済燃料として崩壊熱除去設計用燃料（原子炉停止後1年冷却、燃焼度45,000Mwd/t・U_{pu}）を貯蔵することを条件とした。また、線源については、しゃへい設計用燃料（原子炉停止後1年冷却、燃焼度55,000Mwd/t・U_{pu}）が燃料貯蔵プール内の燃料貯蔵ラックすべてに貯蔵することを条件とした。</p>	<p>1. はじめに</p> <p>作業目安線量率に達するまでの時間を評価するため、燃料貯蔵プールの水位低下量については、2012年3月末時点における燃料貯蔵プールの熱負荷を条件とするとともに、燃料貯蔵プールの空き容量に受入れる使用済燃料として崩壊熱除去設計用燃料（原子炉停止後1年冷却、燃焼度45,000Mwd/t・U_{pu}）を貯蔵することを条件とした。また、線源については、しゃへい設計用燃料（原子炉停止後1年冷却、燃焼度55,000Mwd/t・U_{pu}）が燃料貯蔵プール内の燃料貯蔵ラックすべてに貯蔵することを条件とした。</p>

「六ヶ所再処理施設の安全性に関する総合的評価に係る報告書」に係る正誤表 (80/94)

No. 104

添付 8. 1. 3. 3-6(3/5) ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋における貯蔵室からの排気系の機能喪失による
混合酸化物貯蔵容器の過度の温度上昇に関連する起因事象及びAM策の耐震裕度

誤

正

ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋における貯蔵室からの排気系の機能喪失による
混合酸化物貯蔵容器の過度の温度上昇に関連する起因事象及びAM策の耐震裕度

起因事象	設置 建屋	設備	耐震 クラス (※1)	損傷モード	単位	発生値(a)	評価 基準値(b)	耐震裕度 (b/a)	シート適用/ 詳細評価によ る耐震裕度	備考	耐震 裕度	
第2非常用 ディーゼル発 電機の機能 喪失	非常用電 源建屋	建屋	-	構造損傷	1.75×Sslに対して地震応答解析 を実施し、評価基準値と比較	-	-	1.75	-	-	-	
		非常用電源建屋	-	構造損傷	-	-	-	-	-	-	-	
		燃料油サービスタンクB	As	構造損傷	N/mm ²	11	158	14.36	-	-	-	-
		第2非常用ディーゼル発電機B(同 期発電機)	As	構造損傷	N/mm ²	66	194	2.93	-	-	-	-
		ディーゼル機関B	As	構造損傷	N/mm ²	35	223	6.37	-	-	-	-
		第2非常用ディーゼル発電機B	As	機能損傷	G	0.65	1.1	1.69	-	-	-	-
		冷却水循環ポンプB	As	構造損傷	N/mm ²	11	203	18.45	-	-	-	-
		冷却水循環ポンプB	As	機能損傷	G	0.52	1.4	2.69	-	-	-	-
		冷却塔B	As	構造損傷	N/mm ²	50	71	1.42	2.04	詳細評価	-	-
		冷却塔B	As	機能損傷	mm	2.1	3.5	1.66	-	-	-	-
		膨張槽B	As	構造損傷	N/mm ²	57	272	4.77	-	-	-	-
		燃料油貯蔵タンク1B,2B	As	構造損傷	N/mm ²	64	194	3.03	-	-	-	-
		燃料油移送ポンプB	As	構造損傷	N/mm ²	2	159	79.50	-	-	-	1.66
		空気だめB	As	構造損傷	N/mm ²	119	260	2.18	-	-	-	-
		110V第2非常用蓄電池B	As	構造損傷	N/mm ²	5	161	32.20	-	-	-	-
		110V非常用充電器盤B	As	構造損傷	N/mm ²	4	161	40.25	-	-	-	-
		110V非常用予備充電器盤E	As	構造損傷	N/mm ²	4	161	40.25	-	-	-	-
		110V非常用直流主分電盤B	As	構造損傷	N/mm ²	12	210	17.50	-	-	-	-
		非常用電気設備リレー盤G1	As	構造損傷	N/mm ²	8	210	26.25	-	-	-	-
		第2非常用ディーゼル発電機B制御 盤	As	構造損傷	N/mm ²	9	161	17.88	-	-	-	-
460V非常用コントロールセンタB	As	構造損傷	N/mm ²	15	210	14.00	-	-	-	-		
非常用動力用変圧器B	As	構造損傷	N/mm ²	12	161	13.41	-	-	-	-		
ユーティリティ工程安全系B制御盤 (リレー盤)	As	構造損傷	N/mm ²	8	210	26.25	-	-	-	-		
配管	As	構造損傷	N/mm ²	171	310	1.81	-	-	-	-		

※1耐震バックチェック時の耐震クラスを記載

ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋における貯蔵室からの排気系の機能喪失による
混合酸化物貯蔵容器の過度の温度上昇に関連する起因事象及びAM策の耐震裕度

起因事象	設置 建屋	設備	耐震 クラス (※1)	損傷モード	単位	発生値(a)	評価 基準値(b)	耐震裕度 (b/a)	シート適用/ 詳細評価によ る耐震裕度	備考	耐震 裕度	
第2非常用 ディーゼル発 電機の機能 喪失	非常用電 源建屋	建屋	-	構造損傷	1.75×Sslに対して地震応答解析 を実施し、評価基準値と比較	-	-	1.75	-	-	-	
		非常用電源建屋	-	構造損傷	-	-	-	-	-	-	-	
		燃料油サービスタンクB	As	構造損傷	N/mm ²	11	158	14.36	-	-	-	-
		第2非常用ディーゼル発電機B(同 期発電機)	As	構造損傷	N/mm ²	66	194	2.93	-	-	-	-
		ディーゼル機関B	As	構造損傷	N/mm ²	35	223	6.37	-	-	-	-
		第2非常用ディーゼル発電機B	As	機能損傷	G	0.65	1.1	1.69	-	-	-	-
		冷却水循環ポンプB	As	構造損傷	N/mm ²	11	203	18.45	-	-	-	-
		冷却水循環ポンプB	As	機能損傷	G	0.52	1.4	2.69	-	-	-	-
		冷却塔B	As	構造損傷	N/mm ²	50	71	1.42	2.04	詳細評価	-	-
		冷却塔B	As	機能損傷	mm	2.1	3.5	1.66	-	-	-	-
		膨張槽B	As	構造損傷	N/mm ²	57	272	4.77	-	-	-	-
		燃料油貯蔵タンク1B,2B	As	構造損傷	N/mm ²	64	194	3.03	-	-	-	-
		燃料油移送ポンプB	As	構造損傷	N/mm ²	2	159	79.50	-	-	-	1.66
		空気だめB	As	構造損傷	N/mm ²	119	260	2.18	-	-	-	-
		110V第2非常用蓄電池B	As	構造損傷	N/mm ²	5	161	32.20	-	-	-	-
		110V非常用充電器盤B	As	構造損傷	N/mm ²	4	161	40.25	-	-	-	-
		110V非常用予備充電器盤E	As	構造損傷	N/mm ²	4	161	40.25	-	-	-	-
		110V非常用直流主分電盤B	As	構造損傷	N/mm ²	12	210	17.50	-	-	-	-
		非常用電気設備リレー盤B1	As	構造損傷	N/mm ²	8	210	26.25	-	-	-	-
		第2非常用ディーゼル発電機B制御 盤	As	構造損傷	N/mm ²	9	161	17.88	-	-	-	-
460V非常用コントロールセンタB	As	構造損傷	N/mm ²	15	210	14.00	-	-	-	-		
非常用動力用変圧器B	As	構造損傷	N/mm ²	12	161	13.41	-	-	-	-		
ユーティリティ工程安全系B制御盤 (リレー盤)	As	構造損傷	N/mm ²	8	210	26.25	-	-	-	-		
配管	As	構造損傷	N/mm ²	171	310	1.81	-	-	-	-		

※1耐震バックチェック時の耐震クラスを記載